

presented by fonetrason

淫疫侵乳

Aphrodisiac Plague
Milktank Syndrome

煌盾戦姫
エルセイン
-Ray's Valhalla Elean-
for adult

煌盾戦姫エルセイン

◆メインストーリー

この世界では魔界の軍勢との大きな戦いが起きた。

魔界にて数多の『魔王』を制し『唯一の魔王』となったその者が率いる軍勢は過去に侵略者として現れた『魔王』に匹敵する存在を複数体有する強大なものであり、数多の英雄や竜族、果ては神や精霊もが次々と斃されていった。

戦いの末、星の力を結集した切り札と一部の離反魔族の協力により

魔王は撃破・封印されたが、己の力を無数の「降魔核」^{デモンシード}へと変え世界中にばら撒いた。

「降魔核」は動植物や物品とを宿主として融合、

亜魔族「降魔」^{デイトロス}へと変異させ、宿主と共に成長する魔石であり年月を経て、世界の各地で徐々に降魔が発生しはじめるようになる。

更に人から降魔となった『魔人』の中で、強い野心を抱く者が現れ秘密結社「グランガイスト」を結成、世界各地で暗躍しはじめたのだ。

魔界からの脅威に対抗する事を主目的として大戦後に設立されたいわゆる「対魔機関」が対応に当たっているが、様々な理由から後手に回っていた。

そんな中、ある地域に派遣された調査隊が消息を絶ってしまう。

調査隊に合流予定であった後方支援の術士も降魔に襲撃され絶対絶命となるが、突如現れた少女が降魔を撃退した。

「エルセイン」と名乗り、現地で人助けなどをしていた彼女に術士は臨時の協力を依頼するのだった。

◆主要人物



レイジス・ヴァリセス
ティセル(煌盾戦姫エルセイン)
身長:156cm BWH:107(M)/60/96
レリカムドティギア エルヴェーラ・レイジス
魔装神器「煌光神盾」の適合者

幼い頃に何者かに孤児院に預けられ、卒院まで育てられた。
性格は優しく明るい世話好きだが、少し抜けている所がある。
共に預けられた愛用の髪飾りが「煌星の神盾」であったが、事情は本人にも不明。

魔族の因子を持つ混血人魔であり、魔族の中でも稀に起きる『魔性覚醒』により魔性『大魔聖母』の力が不完全ながら目覚め、身体的・霊的に大きく変化した。

◆魔性『大魔聖母』

生殖特化型の魔性で『万魔母胎』などの特性を持ち魔物程度の存在ならほぼ無尽蔵に孕む事ができる母性と淫乱性を兼ね備えた者が覚醒し得る魔性で、強大であるほど好戦的な傾向がある魔族の性質上、非常に稀少。

淫疫侵乳

◆あらすじ

グランガイストの研究施設が存在する可能性のある場所へ
事前調査の偵察に行っていた対魔組織の戦士が消息を断った。

後にその報せを受けた煌盾戦姫エルセインは救助の為に現地に向かう。
そこには確かにグランガイストのものと思しき施設が存在していた。
しかし警備どころか人影すらなく、その様子を不審に思いながらも
施設の中に入っていくエルセインに突如複数の人影が襲いかかったのだった。

◆補足設定

【グランガイスト強化改造人間】

上級降魔ギオガが死亡した事で、彼の統率と、その能力による強化を前提とした
オーク族、ゴブリン族で構成されたグランガイスト鬼人兵団が瓦解した為、
その代替となる下級兵士として研究開発が開始された。

◆墮淫ステータス：ティセル(大魔聖母呪印非活性時)

性感レベル	パラメータ	状態	特異体質・能力
乳首： 8 乳房： 5 陰核： 9 膣肉： 7 膣点： 1 1 子宮： 1 2 尿道： 2 肛門： 6 直腸： 2 他性感帯： 3	淫欲 S 性知識 A 淫感受性 A 奉仕 B + 自慰 A 恥辱 A + 被虐 B + 従順性 C 奔放性 D 自尊心 B 克辱心 B	淫語刷込済 性奴調教済 敗従発情本能 淫牝嗅覚症 陰核狂感症 G点瘤化症 発情時乳輪肥大化 淫脳反射覚醒症 ※脳内麻薬異常分泌 敗牝痕(呪傷) ※乳首・乳輪、尻肉、陰核 Gスポ、子宮口、子宮	絶頂深度(最大5) 淫聖乳 吸淫魔舌 万魔母胎 精神感応(微弱) 媚痒魔香(微弱) 享淫の加護(損壊無効状態) 外的付与項目 疑念抑制暗示 ※警戒対象以外の者の 言葉を疑いにくくなる 【潜在付与・未解封状態】 隷牝烙印の刻印

▼性感レベル

その箇所の性感度の強さ、0は不感・不快、4以上はその部位のみで絶頂可

※参考 十分に性成熟した成人：男性陰茎：4～5、女性陰核：5～6

特異な体質・改造・調教を受けていない個人差は最大1レベル程度の範囲

膣点は膣内性感帯(Gスポット、ポルチオ等)、他性感帯は特記部分以外の性感神経の目安

▼墮淫ランク

例：淫欲 S…女性：禁欲(自慰等の禁止)3日程度で一日中発情状態になってしまう。



グランガイスト
強化改造人間
プロトタイプ



はあ……ッ!!

煌盾戦姫エルセイン

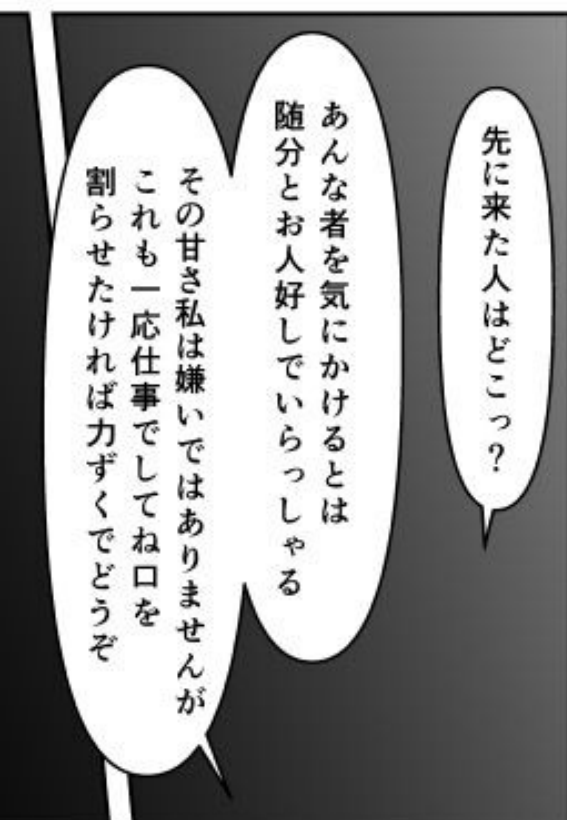


あなたは…?



わかっていた事では
ありますが…

この程度の雑兵を何体
揃えたところでまるで
相手になりませんねえ



先に来た人はどこっ?

あんな者を気にかけるとは
随分とお人好しでいらっしゃる

その甘さ私は嫌いではありませんが
これも一応仕事でしてね口を
割らせなければ力づくでどうぞ



ようこそ煌盾戦姫

可能性は考えていましたが
本当に貴女がいらっしゃるとは
運がいいやら悪いやらですよ

私はリコッツォ
一応上級降魔の端くれです

以後お見知り置きを

降魔プレイグデイトロス
リコッツォ

数日前

こんにちはシグマさん

『ドクター』※製人造魔族
アデルフィア・シグマ

施設近くにネズミが
いましたのでこちらで
始末しておきましたよ

偵察にしても妙に
距離を空けていましたが

私に気づかれたのが不運でしたね

※グランガイストの研究開発部門のトップ

何者ですか？

さあ…なにせあまりに
あっけなかったので

人間の男で恐らく
対魔組織の構成員
という事くらいしか

そうですか…

まあイータの安定に必要な
データはほぼ揃いましたし
リコツツオ様のご要望に
ついても目処が立ちました

これ以上この施設を維持しても
防衛コストに見合いませんね
念のため廃棄します

それであれば

廃棄ついでに
私に譲って頂けませんか？

なぜでしょう？

もしそれなり以上の腕の者が
後続で来るのであれば
試してみたい事がありまして

廃棄するならこの施設を
有効活用させて頂こうかと

試作中の強化改造人間でしたか
何体か頂ければ実戦テストも
ついでにしておきますよ



プレイグデイトロス
リコッツォは上級降魔だが

弱い



生物として例外ではない

見境なく他者を襲いながら
感染によって同類を増やす
死病を与える事も可能だ

列挙すれば
恐るべき能力である

だがそれはあくまで
常人を相手にした
場合の話である



プレイグデイトロスの能力は
触れたものに概念的な『病』を与える

ただの水を毒水に変え

鋼鉄の鎧も瞬く間に
風化させ塵と化す



魔力や闘気による強化や防護は
一般的な戦士や魔道士にとっても
基本中の基本技術であり

結局相手の抵抗力
次第になってしまう

そのうえ魔道の世界では
影響が致命的であるほど
干渉が通じにくくなる

結果的に実戦では
有効打になりにくい

加えて同じ上級降魔である
『グレンダ』『グレゴス』『ギオガ』らのように
降魔の能力の他に自身に戦闘能力の
高さを備えているわけでもなければ

『クイーンデイトロス』のように
下僕を強化し使役できる能力でもない



空気を毒化し自身は隠れるような
戦い方や工作活動を得意としており
このような正面を切った
直接戦闘は特に不得手としていた

このひと…
強くはないけど…



手応えが…変…？

ク…ハハ…
やはりお強いですねエ



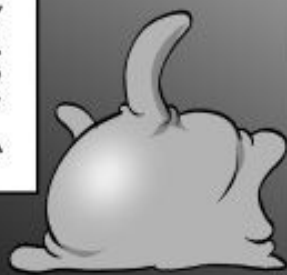
だが彼はこの施設で研究開発部門と
共同プロジェクトを進めていた

スライム

毒沼地帯ではポイズンスライム
火山地帯にはマグマスライムと

あらゆる環境に適応した
姿で生息が確認されている
特殊な不定形生命体

リコッツォは適合能力の高めた
純粹スライムの開発に協力し



その成果物を自身の
体内に寄生させ

ブレイグデイトロスの
体内で適応進化を促し

更に降魔核に自身の
精神を退避し自身の肉体を
寄生スライムに与えて融合

今のリコッツォは
すなわち…



融合スライム体を
降魔核から支配・制御する

人型降魔でありながら
スライム人間

なに…あれ…？

再生や復元でも
回復でもない…？

これにより降魔核を碎かれるか
体を構成する全てのスライムが
消滅するまで倒れる事はない

それに加えて

練り上げた強毒ごと
スライム体を射出するなどの
攻撃面の性能も補強された

とはいえ…

それでもその戦闘能力は
上級降魔としては高いとは言えず
今の煌盾戦姫にはとても及ばない

スライム体は脆く
分裂で補充する速度も
速いとは言えない

このまま戦い続ければ
煌盾戦姫は難なく勝利する
はずである

そろそろですかね…

はあ

はあ

頼みますよ…！

しかし

このまま…気に
たたみかけ…



ここはスライムの
生体研究施設

そして廃棄が決定した
この施設で飼育中の
実験体スライムは全て

リコッツォから分離した
ブレイグスライムと
既に融合変異していた

そして事前に解放されていた
変異体スライムの群れが
施設自体を喰らいながら
ついに押し寄せてきたのだ

この...っ
邪魔...っ!

しかしブレイグデイトロスの
能力は使役型ではない

魔力的に繋がってるとはいえ
この量のスライムは制御不能であり
本能のまま暴れ回るだけなのだ

リコッツォはある方法で
この問題に対応していた

体から分離させた
直後の制御可能な
スライム体に

戦闘不能となった
強化改造人間達を
融合させたのだ

改造人間の強い獣性を
取り込んだ寄生スライムには
新たな本能が備わり

増殖ブレイグスライムにも
その性質は伝播していく

そうやって変異と増殖を経た
群体ブレイグスライムは
リコッツォの制御を離れても

吸収した改造人間から
取り入れた獣欲によって

く……この……っ！

払っても払っても
しつこくまとわり
付いてくる……っ！

どこさわって……
こう……っ！

煌盾戦姫という牝に
惹きつけられていく

おちついて……っ

こういう敵は
本体を倒し……

喰わせた餌でスライムの
行動パターンを調整する事は
可能なようですな

しかし下手に連携を試みると
この量では私自身を構成する
スライム体の主導権まで
奪われかねないのが
欠点といった所でしょうか……

となれば……

そろそろお暇させて
頂きますかねえ……

な…っ!?

実はこの施設は
廃棄予定でして守る気など
端からなかったのですよ

フムフム

貴女と本格的に戦うなら
もう少し備えたいですし
今回はご挨拶程度に顔を
出させて頂いたのです

ズドン

ではまた縁があれば
お会いしましょう煌盾戦姫

ちょ…ま…

まちなさい…!

ズル
ズル

モモッ

…っ!?

ズドン

邪魔…っ!

フオオ

煌砲…
コロナ

ブラスト
烈光波…ッ!!

クウ
ウツ



煌盾戦姫は対応を誤っていた

スライムは非常に脆弱だが
不定形な結合と分裂による高い
生存能力を持つ群体生物であり

超広範囲攻撃や
伝播性の高い技で
一気に焼き払うか

そのような技がなければ
振り切って距離を取るべきである

もっとも通常のスライムであれば
どれほど大量であっても
煌盾戦姫を害する能力に欠け

増殖より速く殲滅する事も
可能ではあるが...



この群体スライムは
降魔ブレイグデイトロス
の能力を分け与えられた
端末もしくは眷属である

煌盾戦姫を直接蝕む事は
まだ出来ていないものの

なんか...

周囲の液体や空気を侵蝕し
弱体化の毒に変え続けていた

その能力で施設自体を
分解して餌として喰らって
生み出すエネルギーを使い

膨大なスライムの
生命力に加え

肌や大気から徐々に浸透する
毒は完全に防ぎ切る事が
できず時間と共に徐々に
ゆっくりと力を奪っていく

スライムが振りほどけ
なくなってきたる気が...

群体プレイグスライムが
汚染する弱体化毒は
抵抗力を奪うと同時に

牝への催淫効果も及ぼす
媚毒作用も伴っていた

はぁ、
はぁ、
ゆさ、
もじ、
モッ、
もじ、
モッ

だ...め...っ！
腰...っガコン...
でもな...いっっっ♡

はー

はー

呼気などにも及んでおり

彼女は既に数時間
その弱体媚毒化空間に
漬け込まれていた

ぐい

ニャッ

う...う...♡

ほうお...♡

安全に勝れる無力な発情牝に成り下がった事を確認し

安全に勝れる無力な発情牝に成り下がった事を確認し

改造人間から獲得した
嗜虐欲と征服欲と獣欲
加えてプレイグスライム
としての本能の赴くまま



獲物の肉体を更に淫らに
蝕む為に体内への侵入を開始

同時に堰を切ったように
体を弄び始める



数十分後

プレイグスライムは雄欲を満たす為に体内からの侵蝕と並行して凌辱を行うが

も…や…メ…
くほおおオ…ツ♡

スライム体は射精がなく
終わりの区切りもない
疑似交尾となっていた

イッ…くううう
うううう…ツ♡

ぬっほ。ぬっほ。

一方でエルセインの体は
侵入者であるブレイグスライム
に対して防衛反応を始めていた

体内で生命力と
魔力を吸収し

侵蝕性を残している
汚染された魔素については

汗等の体液に溶かして
排出する事は当然として

おっぱいに何が
いつもよりへんか...

大半は乳房に集積

元々魔力から生成している
特異な母乳である『淫聖乳』に
変換されていく

その作用によって

活発な射乳反応が起き始める

排尿や潮吹き程度では
処理量が追いつかず
侵蝕魔素が濃縮蓄積

それにより膀胱および尿道に
淫化病変が生じてしまう

潮吹き直前の絶頂感に比例した魔力を濃縮した粘液が合成され

尿と異なる濃密な粘液が同じく淫化病変した尿道をめぐり上げながら噴射される

牝蜜噴射症 発病

蜜潮が生成され噴射する
感覚はそれ自体が

エルセインにとって
味わった事のない種類の
未知の性感を与え

彼女の特異体質による
母乳噴出も非常に強い
独特の性感を伴う事で



深度3の牝オーガズム※に
3点噴射部位アクメの
追撃相乗アクメが
煌盾戦姫を悶絶させる



※人間の女性の深イキが深度2

スライムの淫辱責めと侵蝕と
抵抗反応の攻防が続く中

プレイグスライムは
自身の侵蝕成分が



母乳に溶けて
排出されている事に
ついに気付いた



次に

スライムは乳首からも侵入して母乳を封鎖



同時に乳房への
直接侵蝕を試みる

それにより煌盾戦姫の双乳には
プレイグスライムの侵蝕魔素が
蓄積されていくが…

既に備えている大魔聖母の
特性と侵蝕変異が複雑に
絡み衝突している為か

すぐには目立った変化は
見受けられないまま
延々と乳辱が続けられる

そしてしばらくすると
群体スライムが
奇妙な行動を始めた



侵蝕魔素を排出する
母乳を封じようと
しているにも関わらず



行動に乳搾りが混じる
ようになっていたのである



プレイグスライムとしての本能と
改造人間から獲得した凌辱欲求が
衝突して行動が混乱しているのだ



数日後

ヒュオー

研究施設はほぼ
更地になっていた

群体ブレイグスライムが
喰らい尽くした為だ

そして

その群体ブレイグスライムは
ほぼ全て煌盾戦姫の体内に
侵入し逆に喰らい尽くされていた



侵入するスライムが
尽きたところで

体内の侵蝕魔素を
完全に押し出す為に

残りの魔力が
全放出される

後日

プッ

チャッ

あれ...何か違和感...

...

え...!?

乳首が...

た。う。ん。

による後遺症が現れる

違…う…
埋まって…る？

ん…



大魔聖母の母乳『淫聖乳』は
通常のそれとは異なる

まず乳房で魔力の性質が
母乳の元となる乳性魔素に
変換・蓄積されている

乳部刺激や性感をトリガーに
物質化して放出されている

しかしブレイグスライムによる
侵蝕と攻防の後遺症によって
その特性に異常が生じてしまい

乳性魔素の物質化と
余剰魔素の自然放出が
起きにくくなっており

それによって乳房に
乳性魔素が溜まり続ける
状態になってしまっていた

封乳症 発病

また乳性魔素は物質ではないが
大量蓄積は乳房を膨張させる

外見上一回り程度膨らむ
程度の段階になると

数百リットル相当もの
乳性魔素が蓄積しており
その強い溜乳感に加え

些細な刺激で即座に
快感に苛まれるほど

乳首・乳輪が性感過敏な
状態に陥ってしまう

※この世界(地域)では痴漢やセクハラの類を取り締まる制度があまり機能していないので基本的に自衛対応になっています



耐えかねたティセルは共闘している
対魔犯罪組織から派遣されている
サポート班に対応を相談した

その結果……とある施設を
紹介される事になった

WINTER
乳牛症

この世界には人類種の社会と共存を
望むがその上で困難な特性を抱える
ワーウルフやヴァンパイアなどの
少数種族の為に各種ケア施設がある

その一種として牛鬼族という種族が
患う母乳分泌過剰症である
「乳牛症」向けの施設もあるのだが

あの……

組織に隠れて彼女に性的な悪巧みを
働いている汚職者であるサポート班
から紹介されたその施設は……

本当にこんな
格好する必要がある……？

必要ない特殊な形での
『治療』を客を騙して施す

あとせめてスタッフは
女の人でってお願い
したはあなんてすけど……

何度も説明してますが
この手のケアには精神状態が
とても大事なんです

見る限り相当な重症ですし
形から入り気持ちから乳牛家畜に
なり切ってこそ溜まりきった母乳を
搾り切る事ができるんですよ

悪徳施設だった

前例のない症例ですので
当施設でも牝牛搾乳の
指折りの匠が複数名でケア
させて頂く事になりました

今さらつと牝牛
呼ばわりした……！

だいたい何が匠よ
そんなバカみたいな
匠あったまる
もんですかつ！

もういっそ耐えきって
文句言って変えて
もらっちゃおうかな！

あとがき

お読み頂きありがとうございます 竜灯おりすです

今作は、旧シリーズ初期作で登場していたリコツツォによる改造シチュです。

正直、「改造」って言葉のイメージと実際に起きてる内容の空気感?が違うので

他の言葉使いたいんですけど「侵蝕異変シチュ」とか言ったところで何も伝わらないので…

「呪術廻戦」という超有名どころの漫画に「無為転変」という能力がありますが

ブレイグディトロスの「疫病」という能力はぶっちゃけ種類としては

あれに近い感じかもしれませんね。あそこまで自由じゃありませんが…

いやあしかしメジャー作品に近い設定が出ると「あれみたいなの」で説明できて楽…(´w`)

話は戻りますが当時は初期作品という事もあって今と設定がだいぶ違っていて

母乳体質自体がリコツツォによる付与でかなり大きな役割あったんですが

今はティセル自身の体質になっているので、今作ではこんな感じに

あと旧作では早い段階でイルディナス(ライバルキャラ)が仲間になってたんですが

今作ではまだなので、方法は全然決めてませんがイルディナスはイルディナスで

リコツツォが上手いこと改造に持っていくはず…がんばれがんばれリコツツォ(丸投げ)

サボ戦士は役目終わったかなと思って処理しました。どうなったかはリコツツォ次第。

前巻の淫紋シチュの流れを続けるかギリギリまで迷ったんですが

流れぶった切ってこちらを先にしました。

理由として大きいのは、しばらくストレートな敗北凌辱のシリーズが続いてたのと

流行り病でイベントが流れたりでこういうシチュ最近やってないなと思ったのもあります。

ティセルの性質的に淫紋発現シチュは激しめのやつでいきたいですし

1度毛色の違うシチュを挟んでおきたいなあと_(;3)∠_

次回は多分冬ですかね…なんかコミケ以外でオンラインで何か活動もしたいなあと

常々思っているんですがなんかこう発表の場どうしようとか色々

悩んだり私事に追われたりしてるうちに結局原稿の時期になってしまうんですね。

決断力がほちい…まあ少なくとも冬コミには申し込みたいと思ってますので

よければまたよろしくお願いします!(´w`))



煌盾戦姫エルセイン 用語設定メモ (半ば作者の設定管理用の未完ページです)
<https://fonetrason.net/elsain/word/state/>

webサイト

ツイッター



◆奥付

表 題： 煌盾戦姫エルセイ『淫疫侵乳』

初 出： 2023年8月13日

発 行： FONETRASON

著 者： 竜灯おりす (ryutou@fonetrason.net)

URL： <http://fonetrason.net/>

印 刷： ねこのしっぽ様

プレイグディトロスによって罹患させられた呪蝕疾病

【蜜潮噴射症】

【封乳症候群】

